

掛田自治協議会からのお知らせ 掛田の広場



第23号
2020年6月25日
掛田自治協議会
〈発行責任者〉
会長 大友靖子



掛田地域の皆さまへ 新会長 大友 靖子

掛田地域の皆さまに
は、いつもお世話に
なっております。
私は掛田で生まれ掛
田で育ち結婚をし、掛
田で三人の息子達を育
て、掛田婦人会、町おこしと、いろいろな場
面で地域の皆さまに助けて頂きました。
現在62歳です。この度、掛田自治協議会々
長をお受けする事になりました。



皆様のご協力に感謝 前会長 佐藤 隆 昭

会長職を辞するに当
たりお世話になった
皆様様に心からお礼申
し上げます。
「地域の課題を皆が
共有し、住み良いまち
づくりをしましょう」「自分達の地域やふる
里を自分達で良くしていきたい」と平成
28年4月から活動を始めて4年たちました。
この間、皆様により良い行事・事業を届けた

佐藤隆昭前会長の掛田自治協議会設立への
熱い思いと、設立してからの、この4年間の
活動を引き継ぎ次世代へと繋いでいきたいと
思っています。
本会役員、議員の皆さま、地域の皆さま
のご協力をよろしくお願い致します。
さて、会則第2条(目的)には掛田自治協
議会は、『地域に暮らす住民がお互いに知恵
を出し合い協力し合って住民自らが地域の将
来像を考え、その実現に向けて行動すること
によって、活気と魅力あふれる元気な地域を
形成していくことを目的とする。』とありま
す。
地域の皆さまが主役です。年間を通しての

いと、地域の行政推進員さんを始め各種団体
やグループ・NPOの皆さんには、大変ご苦
労をおかけしました。
町民の皆様には今年もぜひ「自分の出来る
事でお手伝い!!」の合言葉で行事に参加して
下さるようお願い致します。
私は「地域づくりは仲間作りから!!」と呼
びかけて来ました。幸いなことに、中央交流
館は自治会活動の拠点となったことで、地域
の情報や各種団体の活動状況が伝わり易くな
り、事業展開のノウハウを交換し合う場、地
域の人々をつなぐ場、だべりの場としてよく
利用されるようになりました。
ところが「コロナウイルス感染症拡散防止

活動事業は、5つの部会が創
意工夫し提案。住民と一緒に
なって実現していこう。とい
うものです。
霊山中央交流館管理運営も
していきます。気軽に立ち寄
りご意見を頂ける事も、うれ
しいです。「掛田に住んでよ
かった」といえる町づくりを
皆さんと一緒にしていきたい
でしょう。若輩者ではありません
がご指導ご鞭撻の程、よろし
くお願い申し上げます。

策」による「緊急事態宣言」が
発出され、日常生活が一変し
てしまいました。交流館活動
の主目的である「集まって…
する」の活動に条件付ストッ
プがかかってしまい残念です。
今後この災難を乗り越える
力を出し合う時を心待ちにし
たいと思っています。
最後になりましたが、やり
残した事、急ぎ立ち上げたい
組織づくり等、新役員の方々
につないで頂ける事を有難く
思い、感謝申し上げます。

掛田婦人会



総会の様子

3月25日に掛田婦人会総会が霊山中央
交流館で開催されました。
新型コロナウイルス感染症防止のため、
総会を開くにあたり、「飲食しない」「席
をあける」「換気」等の点に気を付けて
行いました。
今年度は会則改定、役員改選があり承
認されました。
コロナの影響で例年通りの活動は出来
ないかもしれませんが、地域に根ざした
婦人会活動となるよう頑張りたいと思
います。
地域の皆様何かとお世話になります。
(掛田婦人会会長 八島 良子)

徳が森花だより

徳が森には年
間を通してお花が
楽しめるように
数々の花木が植
栽されていま
す。



6月下旬から
7月上旬に花
ショウブ、アジ
サイが見頃を迎
えます。
アジサイは10年を掛けて大切に育てて
来ました。
「オタフク」「ダンスパーティー」「ク
レナイ」「アナベル」等、名前を聞いた
だけでもワクワクする花々が登山道入り
口に咲き誇ります。
山アジサイ、西洋アジサイなど赤、紫、
白、濃紺もあり、新種を含め、60種以上
の新しいアジサイに出会えるスポットと
して、徳が森でお楽しみ頂けます。
今年、「アジサイまつり」は実施さ
れませんが、個人的に密にならぬようご
覧いただきたいと思えます。
▼場所 伊達市霊山町山野川柳沢入り
(見城坂工業団地 上)
▼カーナビ 024-586-3111
(伊達物産やまとフーズ)で検索して
下さい。
▼徳が森環境整備プロジェクトチーム
森久保律子
(問合わせ 024-586-3231)

- ### イベントのお知らせ
- 徳が森アジサイまつり 中止 (7月5日 昨年開催)
 - 七夕コンサート 中止 (7月13日 昨年開催)
 - キャンドルナイトウォーク 8月13日(木) 検討中
 - 霊山太鼓まつり 中止 (8月22日計画)



【蘭山】



【糸栢】



【姉妹都市松前町からの贈り物】
花見は自粛・苗木市は中止。人間社会
では世界中が「コロナ禍」で大騒ぎして
いる中、自然界では交流館の桜が今年も
きれいな花を咲かせました。

コラム

「マスクは いつとれる?」

新型コロナウイルスの緊急事態宣
言が解除されても、ウイルスはゼロ
にはならない。感染防止対策のため
特にマスクの着用、手洗いは自分に
出来る最大の防止対策である。
一人ひとりがしっかりと継続して
いかなければならない。
品不足で手に入らなかつたマスク
も、最近ようやく出回り始めた。
今や大臣のマスク、都知事のマス
ク、そして皆さんの多彩な手作りマ
スクで賑わっている。
早くマスクをとって深呼吸をし、
散策やスポーツ等、存分に楽しめる
日が来る事を願っている。
これから暑さに向い、マスク着用
時の熱中症にも充分気をつけよう。

編集後記

コロナ禍で世界中が騒いでい
る中、野山の木々はしっかりと
深緑になってきた。今年は冬か
ら暖冬で5月以降、暑い日が続
いている。
マスクのはずせない毎日、今
年の夏をどう乗り切るか。心配
が付きまとう。
「掛田の広場」第23号が令和
2年最初の発行となる。今年度
事業計画を中心に編集した。
計画通りに事業が開催できる
か不安である。
皆さんからの情報提供を待っ
てます。

お問い合わせ先 霊山中央交流館
電話 586-1314 FAX 586-3391
e-mail kakedajichikyougikai@aioros.ocn.ne.jp



支所と茶臼山 349日向前交差点 愛宕山 中学校前

掛田自治協議会 通常総会について

令和2年の通常総会は新型コロナウイルスの感染防止の為、開催出来ず、総会資料による承認書で賛否を頂く事になりました。今回の代議員46名中42名の承認を得て決定されました。

今年は役員改選の年で、提案された役員も全員承認を頂き、令和2年度がスタートしました。

交流館も5月20日に使用禁止が解除となり、元の活気が戻りつつあります。

掛田自治協議会令和2年度の部会構成図は、下段のとおりです。



令和2年度 第1回役員会

各部会の事業計画

掛田自治協議会の事業は、霊山中央交流館の管理運営と、伊達市から交付金を受けて実施する交付金事業があります。

組織で活動に取り組む部会は、総務企画部会、地域づくり部会、健康福祉部会、環境防災部会、社会教育部会の5つの部会が構成されています。

5つの部会に交付金が割り当てられ、それぞれの部会で事業を実施します。今年で5年目を迎えました。しかし、3密をさけるなど、今年は各部会で、計画通り実施出来るか未知の部分もありますが、それぞれ特色を生かした事業を実施する予定です。

地域の皆さんが楽しく参加出来る様に検討を重ねて参ります。

以下、各部会の令和2年度事業計画の主なものを掲載します。

総務企画部会

総務企画部会長の佐藤吉彦です。

何事も初めてなので皆様のご指導、ご協力を頂きながら事業を進めて参ります。

今年度も広報紙「掛田の広場」は年4回発行の予定です。

また、毎年8月13日に実施しておりますキャンドルナイトウォークは、このコロナの関係で開催出来るかどうか検討中です。

地域づくり部会

令和2年度は数年来から事業懸案となつている、地元の名産を知る声に心えて、「地域のお宝歴史探訪」をまとめる事です。提供して頂ける資料や、写真のある方はご協力をお願いします。

また、茶臼山の利活用、美化事業を役員はもちろん地域の皆様のご協力を頂き実施します。

健康福祉部会

6月3日今年度の事業について健康福祉部会を開催した。

例年は「はつらつ教室」と高齢者向けの講演会、又は映画会を実施して来ましたが、新型コロナウイルス流行の収束が見えない中での事業計画は不透明ではあるがこれまで通りこの二本柱を中心に実施することとした。

環境防災部会

いつ起きるか判らない災害「自分の命は自分で守る」が基本ですが大きな災害が発生するとライフラインが止まりま

住宅が被害を受ける等、個人では対応出来ない場合、広域的な救済活動が必要になって来ます。

昨年の豪雨では、小国川の増水、土砂崩れ等により、指定避難所、霊山中央交流館に多くの方々を寄せて来ました。

防災部会では、災害発生時に対応出来るように自主防災組織立ち上げに向けて引き続き取り組んで参ります。

行政推進員と連携した組織造りに一層のご理解ご協力をお願いします。



環境防災部会長 森久保 操

社会教育部会

当部会の行事も今年とは例年とは違って時期等変更しての開催となりますが、可能な限り行っていきます。

掛田地域の皆さんの文化・教養の向上が当部会の役割です。

状況を見ながらの開催となりますが、8月に夏の夜の映画会、9、10月にラジオ体操会。12月に親子門松づくり、他に掛田の史跡巡り等を予定しています。

どのイベントも気軽に参加出来る、新しく知り合いの方も増え、ストレス発散に効果大です。

開催時にはチラシ等でお知らせします。

(社会教育部会長 八島 豊吉)

茶臼山 竹片付け作業

今年度4月27日から延べ7日間、掛田自治協議会と、町内の皆さん延べ31人のご協力を頂き、伐採と片付け作業を実施した。

初回伐採は県の補助事業で実施したが、片付けまでの予算がなく、切り放しの竹が斜面に散乱しており景観が悪いとの指摘もあり、昨年に続き今回竹粉砕機を中腹まで道路を造りながら自走させ、散乱していた竹を粉砕して片付けた。

しかしながら、毎年タケノコが伸びていくので、伐採しながら整備していくのも今後の課題である。

(掛田自治協議会委員 小松田 道雄)



伐採後の写真



伐採前の写真

掛田自治協議会部会構成図

令和2年5月21日

